

## 体験・経験は、大きな力となります！

### R7.6 保育未来課 子育てコンシェルジュ

家庭や地域、園における一つ一つの体験や経験は、子どもにとっての「学び」であり、その溜め込みは大きな力となります。

子どもは、いろいろな体験や経験を通して、遊びの楽しさや面白さを知ったり、人との関わり方が分かったり、言葉が豊かになったり、自然の美しさや不思議さに気付いたりするなどの力が育っていきます。これらの力は、小学校以降の生活や学習に必要な自ら学ぶ意欲や力を養うことにつながります。



「すなばに、きれいなかいがらがあつたよ。」  
「みずをながしたけど、すぐなくなった。」



「スタンプがいっぱいになったら、プレゼントをあげるよ。」  
「やったー、たのしみ！」



「ボーリングのたまごは、おおきいほうがよくあたる。」  
「どっちがたくさんたおすか、きょうそうしよう！」

家庭・地域・園で 6月ならではの豊かで楽しい遊びや活動を提供していきましょう。

「虫歯予防デー」や「時の記念日」、「食育月間」「梅雨」など、この時期ならではの行事や事象などに関わる中で、子どもたちは、いろいろな体験や経験を溜め込んでいくことでしょう。

歯科検診 時計の歌 時計作り 食に関わる遊び 夏野菜の栽培 雨の日散歩 水たまり  
カエルやカタツムリさがし ツユクサやアジサイの花 雨だれの音 梅雨空の様子  
雨上がりの空にかかる虹 田植え 色水遊び 泥だんご作りなど

雨や「ジメジメ」とした日が多く、気温や湿度が上昇していく6月は、大人も子どもも体調を崩しがちです。熱中症や食中毒にならないように、「水分補給」「手洗い・うがい」「衣服調節」など、体調管理に気を付けながら、元気に過ごしていきましょう。



「なつまつりかいでしたよ。」  
「おかあさんのまねをしてつくった。」